

2022年度

事業報告書

自 2022年4月 1日

至 2023年3月31日

公益財団法人 小倉百人一首文化財団

目次

I 公益事業

1. 博物館管理運営事業（公益目的事業Ⅰ）

- (1) 常設展 2
- (2) 企画展 2
- (3) 会員加入状況 3
- (4) 所蔵品貸出 3
- (5) 所蔵品画像貸出 3
- (6) 調査・研究・資料収集 3

2. 芸術文化啓発事業（公益目的事業Ⅱ）

- (1) 芸術文化普及活動 4
- (2) 小倉百人一首歌碑建立事業 4
- (3) 地域活性化事業 5
- (4) 広報・普及活動 5

II 収益事業

- 1. 物品販売事業 5
- 2. 施設貸与事業 5
- 3. 喫茶事業 5

III 庶務の概要

- 1. 役員等に関する事項 6
- 2. 職員に関する事項 6
- 3. 理事会・評議員会に関する事項 7
- 4. 寄付金等に関する事項 7
- 5. 官公庁への届出 7
- 6. 行政庁からの指示事項 7

IV 事業報告の附属明細書 7

I 公益事業

1. 博物館管理運営事業

(1) 常設展

藤原定家に始まり、昨今の競技かるたブームに至る小倉百人一首の歴史を常設展「百人一首ヒストリー」にて、所蔵品のかるたや書画、歌仙人形を活用して日本語・英語でわかりやすく展示した（展示替えは年1回実施）。

また、競技かるたのルールをわかりやすく解説した英語字幕付きビデオを館内で放映した。

(2) 企画展

※各企画展の詳細な内容等については、嵯峨嵐山文華館 2022 年度運営報告資料参照。

<企画展別入館者数>

会期	展覧会名	開館 日数	有料	無料	合計	1日 平均
2022/4/1～ 2022/4/10	①絵でみる百人一首 と枕草子	9日	713人	283人	996人	111人
2022/4/23～ 2022/7/3	②花ごよみ	62日	5,379人	770人	6,149人	99人
2022/7/16～ 2022/10/10	③どうぶつ美術館	72日	6,310人	921人	7,231人	100人
2022/10/22～ 2023/1/9	④芭蕉と蕪村と若冲と ※福田美術館と共同開催	76日	7,514人	1,119人	8,633人	114人
2023/1/28～ 2023/3/31	⑤絵で知る百人一首 と伊勢物語	56日	4,141人	538人	4,679人	84人
2022 年度合計		275日	24,057人	3,631人	27,688人	101人
《参考》2021 年度合計		205日※	18,132人	3,017人	21,149人	103人

※2021 年度：臨時休館 61 日

<内訳>

項目	2022 年度	2021 年度	増減	前年比
開館日数	275日	205日	+70日	+34.1%
個人	7,468人	3,549人	+3,919人	+110.4%
割引	4,367人	3,811人	+556人	+14.6%
福田美術館共通券	11,566人	10,299人	+1,267人	+12.3%
無料	3,631人	3,017人	+614人	+20.4%
友の会	656人	473人	+183人	+0.4%
合計	27,688人	21,149人	+6,539人	+30.9%

(3) 会員加入状況

①賛助会員（法人会員、1口・30,000円）※入会の日属する月から1年間有効

入会経路	2023/3/31		2022/3/31		(参考) 2017/3/31	
	件	口	件	口	件	口
京都商工会議所様 からのご紹介	20	31	22	26	75	122
その他	38	53	40	45	-	-
合計	58	84	62	71	75	122

②友の会会員（個人会員、1口・3,000円）※入会の日属する月から1年間有効

区分	2023/3/31	2022/3/31	2021/3/31
会員数（人）	111	111	97

(4) 所蔵品貸出

百人一首の教育普及の観点から、他館で開催される展覧会の為に所蔵品を貸し出した(計2件)。

所蔵品貸出先	貸出資料	制作物等
高志の国文学館	・清原雪信画《百人一首画帖》江戸時代前期 ・《百人一首かるた》江戸時代前期	開館10周年記念企画展 「百人一首—和歌と美の世界(仮)」
(株)京都産業振興 センター	・《百人一首かるた》江戸時代 木版彩色 ・《北海道かるた》明治時代 ・《常滑焼花瓶》昭和時代	収蔵品展 「小倉百人一首と100の茶碗」

(5) 所蔵品画像貸出

百人一首の教育普及の観点から、各種図書やテレビ番組などにその内容に検討を加えた上で、所蔵品の画像を提供した(計7件)。

画像貸出先	貸出資料	制作物等
(株)童夢	資料番号4「百人一首かるた」57 紫式部	「はじめての伝記」(講談社)
(株)デュナミス	資料番号4「百人一首かるた」68 三条院	アイケア情報誌「アイ・コミュニケーション2022No.3」
(株)真ん中	資料番号3「百人一首手鑑」58 大式三位	有馬グランドホテル会報誌 「一期一会 vol.11」
高志の国文学館	資料番号24「小倉山荘藤原定家詠歌之図」	布製タペストリー 「百人一首—その心を味わう」
光村図書出版(株)	資料番号04「百人一首かるた」89 式子内親王	2025年度版中学校用教科用図書「国語1」
(株)草思社	資料番号04「百人一首かるた」56 和泉式部	『鬼滅の昔話』(草思社)
日本放送協会	資料番号04「百人一首かるた」10 蟬丸	NHK「ブラタモリ」京都・山科

(6) 調査・研究・資料収集

- ・企画展等に際して、館外所蔵及び収蔵作品の調査を行った。
- ・展示設備をはじめとする館内設備の調査とデータ蓄積を継続した。

2. 芸術文化啓発事業

(1) 芸術文化普及活動

常設展・企画展関連（吉海直人先生による小倉百人一首講演会）	開催日
・清少納言の絵と百人一首	2022/4/3
・百人一首に詠まれた花・紅葉	2022/6/18
・百人一首と動物たち	2022/9/17
・俳句に詠まれた百人一首	2022/12/3
・百人一首と伊勢物語について	2023/3/4
競技かるた関連	開催日
・第3回ちはやふる小倉山杯（2022/2/20 実施予定であったが、延期したもの）	2022/4/10
・第4回ちはやふる小倉山杯	2023/2/19
企画展関連	開催日
・はじめてのいけばな講座	2022/4/30
・日本伝統芸能・猿まわしがやってくる！	2022/7/23
・藤田真一先生講演会「野ざらし紀行について」	2022/10/23
・ピーター・マクミラン先生講演会「百人一首と伊勢物語～外国人から見た日本文化～」	2023/3/25
常設展・企画展共通	開催(予定)日
・【中止】学芸員による展示無料解説	毎週土曜日
小倉百人一首イベントの後援	開催日
・小倉百人一首競技かるた大会 第69期名人位・第67期クイーン位決定戦	2023/1/7
・第22回五色百人一首京都府大会	2023/2/26
・「百人一首で、京都を歩く」開催数39回 延参加者：705名	2022. 2-2022. 12 月

(2) 小倉百人一首歌碑建立事業

小倉百人一首ゆかりの嵐山・嵯峨野地域において、小倉百人一首を構成する10の勅撰和歌集毎に100首の歌碑を建立し、「小倉百人一首文芸苑」として雅な世界を甦らせるとともに、その文化の継承と発展をはかった。具体的には歌碑と周辺の観光情報を紹介する「歌碑巡りマップ」の配布等を行い、除草や剪定など年間を通じた定期的なメンテナンスを実施した。

< 歌碑建立地と建立数 >

歌碑建立地		建立数（内訳）	
亀山地区	右京区嵯峨亀ノ尾町・京都府立嵐山公園亀山地区内	49首	古今集24首・拾遺集11首・後拾遺集14首
長神の杜地区	右京区嵯峨二尊院門前長神町・京都市長神の杜内	19首	詞花集5首・新古今集14首
嵐山東地区	西京区嵐山樋ノ上町・京都府立嵐山東公園内	21首	金葉集5首・千載集14首・続後撰集2首
野々宮地区	右京区嵯峨天龍寺立石町・京都市都市計画局風致保全課管理地内	4首	新勅撰集4首
奥野々宮地区	右京区嵯峨天龍寺立石町・京都市都市計画局風致保全課管理地内	7首	後撰集7首

(3) 地域活性化事業

十軒会が中心となって行っている亀山公園における桜の植樹活動を行った。また、大堰川への幼魚放流事業、蔵王権現の清掃活動等に協力した。嵐山保勝会が嵐山花灯路の復活を企画されたため、協力しようとしていたが、やむなく中止となった。

(4) 広報・普及活動

Facebook、Twitter、Instagram、Google My Business 等を活用しながら、百人一首並びに日本画の歴史や魅力に関して継続的に情報発信を行った。また、新聞やテレビ、ラジオ、雑誌、Web 等の媒体を通じて、嵯峨嵐山文華館の認知度向上に努めた。

II 収益事業

1. 物品販売事業

百人一首に関する知識の普及や情報の発信を行うため、所蔵品をモチーフにしたオリジナルグッズや、小倉百人一首に関連する書籍・かるた等の販売を行った。また、企画展の内容に合わせた商品を販売した。

2. 施設貸与事業

新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、嵯峨嵐山文華館 2 階大広間など当館のスペースを利用した団体等への施設貸与事業を行った。京都文化交流コンベンションビューローのご協力を得て、当館は京都ユニークベニューガイドに掲載されており、引き続き MICE*需要に応えるべく注力する。

実施日	イベント内容等
2022/8/19-8/21	呉服展示会
2022/11/5	競技かるた講座 貸切利用

※MICE

企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称。

3. 喫茶事業

当館に設置された嵐山 OMOKAGE テラスは、来店者の憩いや談話の場である。定番の商品に、ティータイムの利用単価を上げるべく新商品を開発することでメニューに変化をつけ、魅力あるメニュー作りを行った。食品や店内環境の衛生に万全を期すとともに、来店者の憩いや団らんの場合として落ち着いた雰囲気の中で嵐山の風景を眺める空間を維持し、リピーターやファン層の獲得に努めた。

Ⅲ 庶務の概要

1. 役員等に関する事項

2023/3/31 現在

職名	勤務	氏名	就任日	初就任日	報酬	現職名
理事長	非常勤	福田 吉孝	2021/7/2 (理事長就任) 2021/6/24 (理事就任)	2017/7/13 (理事長就任) 2017/6/29 (理事就任)	無	アイフル(株) 代表取締役会長
専務理事	非常勤	川畑 光佐	2021/6/24	2017/6/30	無	(同)AYG 代表社員
理事	非常勤	今田 達	2021/6/24	2017/7/3	無	(一社)仏教検定協会 専務理事・事務局長
理事	非常勤	上藺 四郎	2021/6/24	2019/6/27	無	山陽学園大学 非常勤講師
理事	非常勤	窪田 裕幸	2021/6/24	2021/6/24	無	京都商工会議所 理事・会員部長
理事	非常勤	吉海 直人	2021/6/24	2017/6/30	無	同志社女子大学 特任教授
監事	非常勤	小林 洋之	2021/6/24	2021/6/24	無	小林公認会計士事務所 所長
監事	非常勤	中西 光則	2021/6/24	2017/7/3	無	税理士法人エクサ 代表社員
評議員	非常勤	岡本 光司	2021/6/24	2015/7/9	無	京福電気鉄道(株) 相談役
評議員	非常勤	懸野 直樹	2021/6/24	2013/4/1	無	野宮神社 宮司
評議員	非常勤	鈴木 治一	2021/6/24	2021/6/24	無	植松・鈴木法律事務所 所長弁護士
評議員	非常勤	竹松 隆	2021/6/24	2017/6/29	無	(株)AMG 専務取締役
評議員	非常勤	服部 修	2021/6/24	2019/6/27	無	服部染工(株) 取締役会長
評議員	非常勤	福田 有希子	2021/6/24	2017/7/3	無	(株)AMG 代表取締役
評議員	非常勤	牧野 順二	2021/6/24	2020/7/16	無	嵐山保勝会 会長
顧問	非常勤	西脇 隆俊	-	-	無	京都府 知事
顧問	非常勤	門川 大作	-	-	無	京都市 市長
顧問	非常勤	塚本 能交	-	-	無	京都商工会議所 会頭
参与	非常勤	田原 義宣	-	-	無	天龍寺 宗務総長
参与	非常勤	長尾 憲佑	-	-	無	常寂光寺 住職
参与	非常勤	冷泉 為人	-	-	無	(公財)冷泉家時雨亭文庫 理事長

2. 職員に関する事項 (2023/3/31 現在)

職員数 23 名

3. 理事会・評議員会に関する事項

開催年月日 (承認年月日)	種別	会議の目的	結果
2022/6/1	理事会	・2021 年度事業報告(案)の件 ・2021 年度収支決算(案)の件 ・謝金規程制定の件 ・評議員会の招集の件	満場一致で承認可決
		・理事長・専務理事 職務執行状況報告の件	理事長・専務理事より報告
2022/6/23	評議員会	・2021 年度事業報告(案)の件 ・2022 年度収支決算(案)の件 ・長期修繕・長期借入実施の件	満場一致で承認可決
		・2022 年度の事業予定の件	事務局より報告
2023/3/16	理事会	・2023 年度事業計画(案)の件 ・2023 年度収支予算(案)ならびに 2023 年度資金調達及び設備投資見込みの件 ・嵯峨嵐山文華館 館則・会員規則一部改正の件 ・長期借入実施・返済期限変更の件 ・事務局長の退任及び選任の件 ・施設貸与規約一部改正の件	満場一致で承認可決
		・理事長・専務理事 職務執行状況報告の件	理事長・専務理事より報告
		・運転資金の短期借入実施の件 ・長期修繕計画の件 ・人事労務諸規程改定の件 ・京都商工会議所に対する依頼の件	事務局より報告

4. 寄付金等に関する事項

寄付金受領なし

5. 官公庁への届出

届出等年月日	申請等事項
2022/6/30	京都府へ 2021 年度事業報告書等を提出
2022/10/17	京都府へ 2021 年度事業報告書等を補正後再提出
2023/3/29	京都府へ 2023 年度事業計画書等を提出

6. 行政庁からの指示事項

該当なし

IV 事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 64 条において準用する同第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特にないため、当該年度の附属明細書は作成しない。

以上